

ご 案 内

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

当センターの研修につきまして下記のとおりご案内申し上げますので、受講者の派遣方につきまして格別のご高配を賜りたくお願い申し上げます。

令和5年度研修
**事例から学ぶ水災害に備えた
市町村の対応**
— 流域治水の取り組み —

共 催 一般財団法人 全国建設研修センター
一般社団法人 建設コンサルタンツ協会
後 援 国 土 交 通 省
全国知事会・全国市長会・全国町村会

近年、台風や豪雨により洪水や土石流などの水災害が数多く発生し、甚大な被害をもたらしています。このような水災害から被害を軽減するためには、事前対策や発災時の対応、復旧などの計画を立てておくことが重要で、それには過去の被災経験事例から学ぶことが非常に多くあります。また、気候変動による水災害の激甚化・頻発化等を踏まえ、河川の氾濫域に関わるあらゆる関係者が協働して治水対策を行う「流域治水」が全国各地で進められています。

本研修は、自治体等における水災害対応や流域治水の取り組み事例を参考に、今後の防災・減災や復旧対策に必要なノウハウを修得することを目的としています。

集合研修では、全国から集まった参加者の相互交流、情報交換の貴重な機会として好評を得ています。

また、当該研修の講義をライブ研修として、リアルタイムでも配信いたします。皆様のご参加をお待ちしています。

◎受講された方々の声

- ・大規模災害が発生した際の対応や課題等を詳しく知ることができた。
- ・近年、頻発化、激甚化する豪雨災害に対し、行政だけでなく、学識経験者や社会福祉協議会など、様々な分野の方が同じような課題を抱えていることが認識できた。

【研修期間】 令和6年1月17日(水)～1月19日(金) 3日間

【研修場所】 一般財団法人 全国建設研修センター 研修会館

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

TEL : 042-324-5315 <https://www.jctc.jp/>

※当センターホームページよりインターネットで研修の申込みができます。

*受講経費の助成制度がある道県（政令市を除いた市町村職員の受講が対象となります）

集合研修は、〔北海道〕・青森・岩手・栃木・群馬・〔神奈川〕・新潟・富山・山梨・岐阜・静岡・奈良・和歌山・岡山・山口・徳島・高知・〔大分〕・宮崎の19道県。ライブ研修は〔 〕を除く16県。

詳細は、各道県市町村振興協会・こうち人づくり広域連合にお問い合わせください。

令和5年度研修「事例から学ぶ水災害に備えた市町村の対応」

一流域治水の取り組み

実施要領

1. 目的 自治体等における水災害対応や流域治水の取り組み事例を参考に、今後の防災・減災や復旧対策に必要なノウハウを修得する。
2. 対象者 国、地方公共団体及び民間企業等において、防災関連業務に携わる者
3. 募集人数 【集合研修】30名 【ライブ研修】定員はありません。
4. 研修期間 令和6年1月17日(水)～1月19日(金) 3日間

【集合研修に関する注意事項】

- ※全寮制を取り止め、通学制とします。
- ※37.5℃以上の発熱が確認された際は、当該研修の受講をお断りさせていただきますのでご了承ください。
- ※会館内ではマスク着用のご協力をお願いいたします。

※近隣の提携ホテルに研修生特別料金で宿泊できます。
当センターホームページ又は下記アドレスより予約できますのでご利用ください。
<https://www.jctc.jp/training/hotel>

5. 集合(配信)日時
【集合研修】 1月17日(水) 12時30分から12時40分までに、受付を行ってください。
【ライブ研修】 1月17日(水) 講義開始30分前から配信しますので、講義開始前までにログインしてください。

6. 教科目、講師及び研修場所(次頁以降参照)

7. 申込先及び問い合わせ先

一般財団法人 全国建設研修センター 研修局 研修担当：竹本、菊地
〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2
ホームページアドレス <https://www.jctc.jp/>
TEL：042-324-5315 FAX：042-322-5296
※申込方法 【集合研修】インターネット、郵送、FAX
【ライブ研修】インターネット

8. 研修会費及び納入方法

研修会費(1人当たり、消費税含)

75,000円

請求書を送付しますので、請求書到着後にお振り込みください。

※振込手数料はご負担ください。

※集合研修を希望される方は当日持参も可能です。

請求書の発送・納入方法につきましては、
当センターホームページ「<https://www.jctc.jp/training/kaihi>」をご確認ください。

9. 申込締切日 令和6年1月5日(金)

【集合研修】

10. 継続教育(CPD)について

- 一般社団法人 建設コンサルタンツ協会の継続教育(CPD)認定プログラム〔昨年度単位数 13〕
- 一般社団法人 全国土木施工管理技士会連合会の継続教育(CPDS)認定プログラム〔昨年度ユニット数 6〕
- 公益社団法人 日本都市計画学会の継続教育(CPD)認定プログラム〔昨年度単位数 13〕
- 公益社団法人 土木学会の継続教育(CPD)認定プログラム〔昨年度単位数 13.5〕

11. その他

- (1) ご持参いただくもの(筆記用具、共済組合員証又は健康保険証、雨具等)
- (2) 研修受講中の服装及び履物は、研修にふさわしい常識的なものを着用してください。
- (3) 駐車場はありませんので、自家用車でのご来場はご遠慮ください。

【お知らせ】

食事については、平日の昼食時のみ、お弁当(税込500円)の販売を行います。
支払いは、直接販売員へお願いします。

【ライブ研修】

10. 継続教育(CPD)について

- 一般社団法人 建設コンサルタンツ協会の継続教育(CPD)認定プログラム〔昨年度単位数 13〕
 - 公益社団法人 日本都市計画学会の継続教育(CPD)認定プログラム〔昨年度単位数 13〕
 - 公益社団法人 土木学会の継続教育(CPD)認定プログラム〔昨年度単位数 13.5〕
- ※ライブ研修は全国土木施工管理技士会連合会の継続教育(CPDS)認定プログラムではありません。

11. ライブ研修に関するご案内

(1) 動作環境

- ・インターネットが閲覧できる環境(通信料は各自負担となります)
- ・推奨OS: Windows10以降、Mac OSX 10.11以降
- ・推奨ブラウザソフト: Google Chrome、Microsoft Edge(バージョンはすべて最新版)
- ・上記環境に該当しても、セキュリティ環境によっては閲覧できない場合があります。
※研修センターホームページの申込画面にある確認用動画で閲覧可能か、お申込み前にご確認ください。

(2) 注意事項

- ・お申込みには当たっては、「WEB研修規約」の内容を確認し、同意の上お申込みください。
- ・動画を録画・キャプチャーすることやSNS等へのアップは禁止します。
- ・サービス利用に当たってのサポートは致しかねます。
- ・申込者のみ閲覧可能とし、視聴ID等の譲渡を禁止します。
- ・受講される人数分お申込みください。

(3) その他

- ・申込締切日以降、受講に必要なID/パスワードを送信します。
また、申込時に登録された住所に「研修テキスト」を送付します。
- ・研修開始の3日前(土日祝日は除く)までに「ID/パスワード」「研修テキスト」が未着の場合はご連絡ください。
- ・「ID/パスワード」通知後にキャンセルはできません。

12. 修了証書の発行

ID/パスワード送信時に、「学習報告書」を添付いたします。「学習報告書」に必要事項をご記入の上、返信してください。確認後、修了証書を送付いたします。

時間割

	時間	講義時間	教科目	内容	講師
1/17 (水)	12:30-12:40		受付		
	12:40-13:10		オリエンテーション		
	13:10-14:40	1.5	特別講話 -激甚化する水災害に平常時から備えることの重要性-	・災害対応する自治体職員に向けて	東京大学 名誉教授 国立研究開発法人土木研究所 水災害・リスクマネジメント国際 センター長 小池 俊雄
	14:50-15:50	1.0	治水行政をとりまく最近の動向	・近年の災害による被害 ・事前防災対策の必要性 ・気候変動の影響 ・流域治水への転換	国土交通省 水管理・国土保全局 河川計画課 河川計画調整室 課長補佐 梯 滋郎
16:00-17:00	1.0	水防行政に関する最近の話題	・近年の水害の特徴 ・水防法改正の変遷 ・浸水想定区域とハザードマップ ・水害リスクの周知に関する最近の取組	国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課 水防企画室 水防企画官 白波瀬 卓哉	

小計 3.5

1/18 (木)	9:00-10:00	1.0	流域治水の実践と法的枠組み	・流域治水関連法 ・流域治水の広報、普及	国土交通省 水管理・国土保全局 治水課 課長補佐 富本 和也
	10:10-11:40	1.5	地域を知り防災を考える -最近の豪雨災害事例から学ぶこと-	・災害、防災、避難などについての基本的な考え方 ・地域の災害特性を知ることの重要性 ・近年の災害事例と犠牲者の特徴	静岡大学 防災総合センター 教授 牛山 素行
	12:50-15:50	3.0	水害発生時に市町村がとるべき災害対応のポイント -発生から復旧までの災害対応-	・主に「水害対応ヒヤリ・ハット事例集(地方自治体編)」の事例から市町村が取るべき災害対応のポイントを紹介(最新の事例を含む)	東京大学大学院 情報学環 総合防災情報研究センター 教授 大原 美保
	16:00-17:00	1.0	最近の気象現象及び防災気象情報の活用について	・近年相次ぐ気象災害 ・気象庁が発表する防災気象情報 ・キキクル(危険度分布)の特徴と活用 ・線状降水帯に関する情報	一般財団法人日本気象協会 事業本部 社会・防災事業部 兼 経営企画室 調査役 平松 信昭

小計 6.5

1/19 (金)	9:00-10:00	1.0	水害サミットの取り組み -被災自治体の経験から学ぶ防災・減災・復旧のためのノウハウ-	・災害発生時、発災中長期の対応 ・平常時の対策 ・流域治水～上流・中流・下流の水害対策と相互理解～	水害サミット事務局 日田市 防災・危機管理課 課長 長谷部 忠
	10:10-11:10	1.0	【事例紹介①】 武雄市の取り組み -流域治水の取り組み-	・地域特性に応じた水害対策の取り組みと、課題・問題点の解決方法の事例紹介	武雄市 企画部 治水対策課 課長 吉野 修一
	11:20-12:20	1.0	【事例紹介②】 奈良県川西町の取り組み -流域治水の取り組み-	・まちづくりから考える流域治水	川西町 まちづくり推進課 課長 喜多 勲

小計 3.0

合計	13.0
----	------

※教科目及び講師については変更することがあります。

令和5年度研修 事例から学ぶ水災害に備えた市町村の対応 **集合研修用** 申込書

※ライブ研修の申込は、インターネット申込のみとなります。

一般財団法人 全国建設研修センター

C307

ふりがな				年齢・性別	
氏名				満才 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	
最終学歴	<input type="checkbox"/> 大学院	<input type="checkbox"/> 大学	<input type="checkbox"/> 短大	<input type="checkbox"/> 高専	<input type="checkbox"/> 専門学校
	<input type="checkbox"/> 高校	<input type="checkbox"/> その他			科卒業/修了
当研修に関する経験年数	年	ヶ月	役職名	<input type="checkbox"/> 事務 <input type="checkbox"/> 技術	
勤務先	(勤務先名)				
	部 課 TEL				
	E-mail	@			
勤務先種別	<input type="checkbox"/> 国、地方公共団体	<input type="checkbox"/> 独立行政法人等	<input type="checkbox"/> 技術センター、財団、社団		
	<input type="checkbox"/> 建設業者	<input type="checkbox"/> コンサルタント	<input type="checkbox"/> その他		
勤務先所在地	〒 -				
研修会費納入方法	<input type="checkbox"/> 振込 <input type="checkbox"/> 持参				

※ 申込書に記入された氏名、年齢等の個人情報、研修を円滑に実施するためのものです。
 申込書の記載事項は、研修の事務連絡及び実施に必要な書類等の作成以外の目的では利用いたしません。

<事例から学ぶ水災害に備えた市町村の対応研修>

受講者派遣機関名

〒 - TEL

所在地

派遣事務担当者
所属・氏名

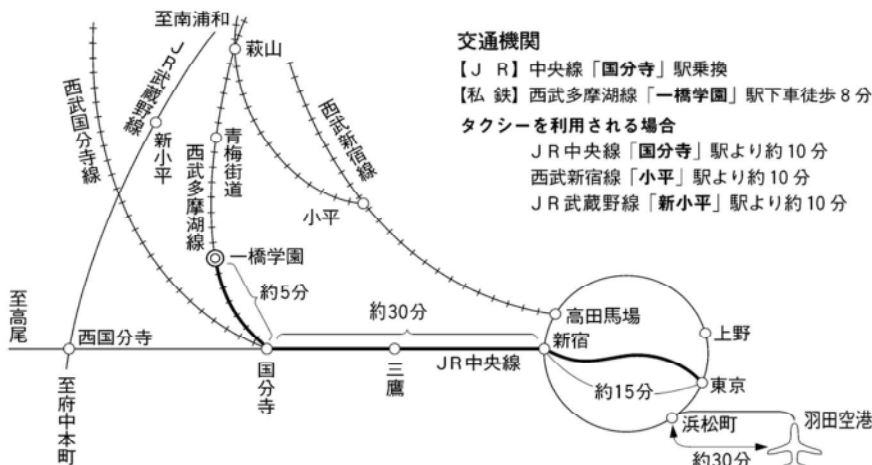
----- キリトリセン -----

<研修場所>

一般財団法人 全国建設研修センター
研修会館

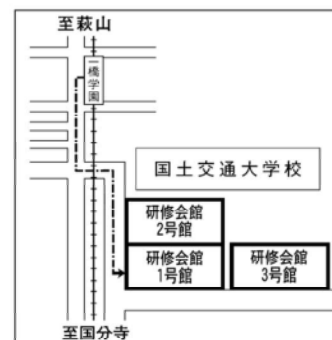
※1号館にお越しください。

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2
 TEL 042(324)5315(代)
 FAX 042(322)5296
<https://www.jctc.jp/>



交通機関

- 【JR】中央線「国分寺」駅乗換
- 【私鉄】西武多摩湖線「橋学園」駅下車徒歩8分
- タクシーを利用される場合
 - JR中央線「国分寺」駅より約10分
 - 西武新宿線「小平」駅より約10分
 - JR武蔵野線「新小平」駅より約10分



【参考】令和5年度、当センターが実施いたします河川、砂防・海岸、防災（一部）部門の研修は次のとおりです。

研 修 名		※対象者	研修初日	日数	研修会費(円/人)
地域の浸水対策	【集合】【ライブ】	一般	5月10日(水)	3	66,000
砂防等計画設計	【集合】	一般	5月30日(火)	4	79,000
河川構造物設計	【集合】	一般	7月11日(火)	4	75,000
河川整備計画・事業評価	【集合】【ライブ】	一般	8月29日(火)	4	74,000
土砂災害対策	【集合】【ライブ】	一般	9月13日(水)	3	70,000
海岸技術の実務	【集合】	一般	11月8日(水)	3	70,000
水害対応タイムライン	【集合】【ライブ】	一般	11月29日(水)	3	70,000
事例から学ぶ水災害に備えた市町村の対応	【集合】【ライブ】	一般	1月17日(水)	3	75,000

※「一般」… 行政、民間を対象とした研修

令和5年度に実施する研修の実施計画についてはホームページでご確認ください。

ホームページアドレス <https://www.jctc.jp/>

【メール配信】 メール配信サービス「建設研修のお知らせ」は、あらかじめご登録いただいた方に、募集中のコースなどの情報を随時お知らせするサービスです。
なお、この場合は全ての研修について配信されます。
ご希望の方は、下記 URL または QR コードよりお申し込みください。

<https://www.jctc.jp/training/mail-service>

